



arts in hearts  
TOYOTA

# 西宮交響楽団

第1800回

トヨタコミュニティコンサート  
TOYOTA COMMUNITY CONCERT

## 創立70周年記念 第118回定期演奏会

Nishinomiya Symphony Orchestra The 118th Regular Concert

指揮 佐々木 宏

チェロ 大熊 勇希



# ELGER WALTON



ウォルトン スピットファイアー 前奏曲とフーガ  
エルガー チェロ協奏曲 木短調 作品85  
エルガー 交響曲 第1番 変イ長調 作品55



2023. 6. 11(日) 13:15開場 14:00開演 ※13時45分よりプレトーク

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

- 全席指定 一般 ¥1,000
  - 中学生以下 当日券がある場合のみ無料【要生徒手帳】
  - 3月25日(土) 10時より販売 \* 座席選択可能
    - 窓口販売・電話販売 0798-68-0255 (10時~17時)
    - インターネット販売 (先行予約会員・24時間受付可能)
- 月曜休み \* 祝日の場合翌日  
<http://www.gcenter-hyogo.jp>

- 車椅子ご利用の方は、お手数ですが1週間前の6月4日(日)までに西宮交響楽団当団ホームページよりお問い合わせ下さい。
- 3歳未満の乳幼児のお子様の入場はご遠慮ください。
- お問合せ 西宮交響楽団ホームページ  
⇒ <http://nishikyo.org/>  
代表事務局 0798-53-4478



西宮交響楽団 検索 ⇒⇒⇒

主催：西宮交響楽団

共催：トヨタ自動車株式会社 協賛：兵庫県トヨタ販売会社グループ

協力：公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟

後援：西宮市・西宮市教育委員会・公益財団法人 西宮市文化振興財団



トヨタは“いい町・いい社会”づくりをめざし、  
アマチュアオーケストラ活動を1981年から応援しています。

WEBサイト



Instagram



桐朋学園大学音楽学部卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、岡部守弘、高階正光の各氏に師事。コントラバスを江口朝彦、中博昭、奥田一夫の各氏に師事。在学中は桐朋学園オーケストラを指揮し、研鑽を積む。卒業後、神奈川フィルハーモニー管弦楽団を経て、関西フィルハーモニー管弦楽団のコントラバス奏者として活動をする傍ら、幅広く指揮活動を行ってきた。2012年3月関西フィルハーモニー管弦楽団を退団し、指揮活動に専念することになった。関西フィル在団30年の間に多くの世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねる。創立当時の関西フィルで学生の為のコンサートの指揮を務める。1993年夏、ザ・シンフォニーホールで催されたチャリティコンサートに於いて、在阪プロオーケストラの首席奏者で組織された記念コンサートを指揮し、好評を博す。ピアノコンチェルトの全国フェスティバル夢コン本選大会の指揮を長年務め、いずみホールでのかぶとやま交響楽団とのコンチェルトシリーズが好評を博し、ソリストからも大きな信頼を寄せられている。アマチュアオーケストラの指導にも定評があり、宝塚交響楽団のトレーナー、指揮を長年務め、多くのコンサートで共演を重ねている。2001年11月、八尾フィルハーモニー交響楽団とのベートーヴェンの第九の演奏で、音楽関係者からの高い評価を得、2003年11月に再演。2004年6月神戸に新しく誕生した市民オーケストラ、摩耶交響楽団（現須磨フィルハーモニー管弦楽団）の第1回演奏会を委託され、成功を収める。近年では西宮交響楽団、三田市民オーケストラ、川西市民オーケストラ、大阪チェロアンサンブルミル、甲南女子大学管弦楽団、大阪大学外国語学部管弦楽団等のオーケストラと共演を重ねている。

## 指揮 佐々木 宏

Hiroshi Sasaki



2012年自身の主宰する関西の若手演奏家を集めたアンサンブル、オーケストラバストラレを創設する。

2013年7月から2017年7月までアンサンブルコスモリパティの指揮者を務める。

2014年5月からクレー管弦楽団の音楽監督常任指揮者を務める。

2017年4月から河内長野フィルハーモニックの常任指揮者を務める。

2018年1月からオーケストラENの常任指揮者を務める。

現在、八尾フィルハーモニー交響楽団 常任指揮者、オーケストラバストラレ指揮者、クレー管弦楽団 音楽監督常任指揮者、河内長野フィルハーモニック 常任指揮者、オーケストラEN常任指揮者、浜松市民オーケストラ音楽顧問 を務める。



## チェロ 大熊 勇希 Yuki Okuma

兵庫県三田市出身。10歳よりチェロを始める。

京都市立芸術大学卒業。チューリッヒ芸術大学大学院修了。

第2回いかるが音楽コンクール（現：あおによし音楽コンクール）音大生の部1位。第31回日本クラシック音楽コンクール 全国大会 室内楽部門にて 第4位入賞（最高位）。榎本大進プロデュース「ル・ボン音楽祭」のプレコンサートに出演。スイス・ビエンヌ国際夏季音楽アカデミーにて、ウェン・ヤン氏マスタークラスを受講。NHK番組うたコン（大阪放送の回）に生出演中。

大学にて上村昇、上森祥平、大学院ではMartina Schucan、バロックチェロをMartin Zellerの各氏に師事。ひばり音楽教室、今福音楽寺子屋チェロ講師。御影高校弦楽部コーチ。三田と西宮にて個人レッスンをしている。

西宮交響楽団 Nishinomiya Symphony Orchestra

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟 加盟団体

兵庫県オーケストラ協議会 加盟団体

1953年(昭和28年)10月、西宮市成人学級オーケストラ科修了者有志十数名にて発足。1960年(昭和35年)6月、40名2管編成の西宮交響楽団として第1回定期演奏会開催。1995年阪神淡路大震災直後は一時活動を自粛。同年12月第69回定期演奏会から活動を再開。2000年ミレニアムイベントとして3月に李庚氏との水墨画コンサート、11月北海道小樽市にて小樽室内管弦楽団とのジョイントコンサートを開催（以降2016年まで4年毎に相互訪問による合同演奏）。2003年12月には江村哲二作曲：創立50周年記念委嘱作品 BLOOM-SPRING for Large Orchestraを初演。2012年10月には第100回記念定期を、2014年5月に創立60周年記念定期を迎えるに至った。年齢・職業が様々なアマチュア演奏家によるフルオーケストラとして熱い演奏を目指している。かつては森正先生のような常任指揮者を置いた時代もあったが、現在では地域を問わず客演指揮者を招聘し、それぞれの先生方が持つ経験や音楽性からの薫陶を受け、自分達にできる音楽の可能性を追及するオーケストラとして研鑽を積んでいる。近年の定期演奏会では将来を囑望される県立西宮高校音楽科出身者の優秀なソリスト(現在までに9名の方々)との共演を企画するなど西宮のアマチュアオーケストラとしてこれからも地域の音楽文化振興の一端を担うべく、鋭意活動中。

主な活動は、年2回の定期演奏会、地域の皆様(西宮市合唱連盟からの募集)との3年に一回の第九演奏会、西宮市民音楽祭、兵庫県交響楽団市内公民館講座演奏会、全国アマチュアオーケストラフェスティバルへの参加等がある。

## 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

### ■電車をご利用の方

- ・阪急電鉄神戸線「西宮北口」より南へ徒歩2分  
※大阪・梅田及び、神戸・三宮よりホールまで15分  
(阪急電車特急ご乗車の場合)
- ・JR「西宮」より北東へ徒歩15分  
(バスご利用の場合、西宮駅北側ターミナルから、阪急バスにて「西宮北口駅」下車)



- ◆ 団員急募中 (ビオラ)  
詳しくは以下の西宮交響楽団ホームページの団員募集ページからお問い合わせ下さい。

- ◆ お問合せ 西宮交響楽団HP  
⇒ <http://nishikyo.org/>

西宮交響楽団HP⇒

